

使いかた ルームリモコン

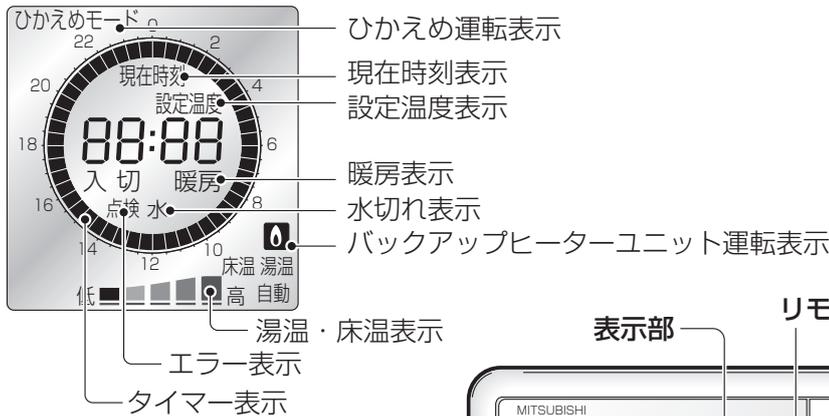
床暖房システムの場合 (ルームリモコン VEZ-4RC2の使いかた)

ルームリモコンで、室内の床暖房（放熱器）への温水の送水・停止と熱源機の温水温度を設定し、室温を調節します。

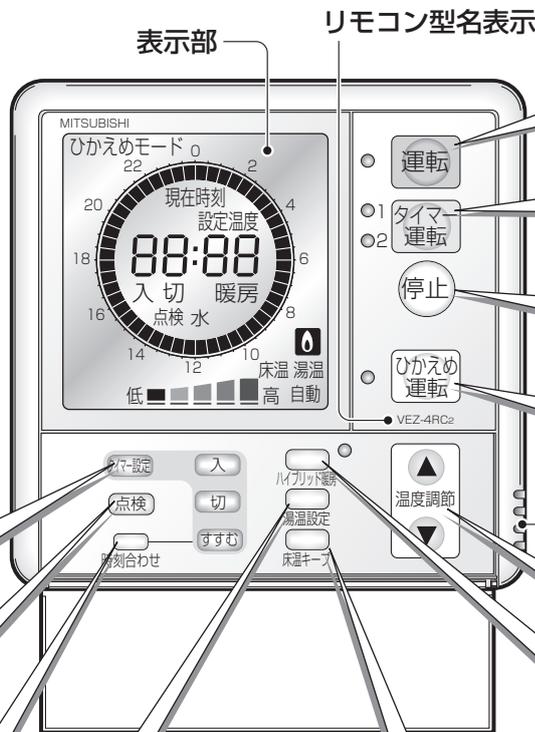
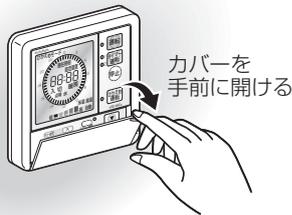
特長

- 室温調節 8～30℃の範囲で設定できます。
- 温水温度調節 自動モードは、暖房負荷に合わせて温水温度を自動コントロールします。5レベルの手動設定が可能です。
- ひかえめ運転 室温を設定温度より3℃下げた省エネ運転します。
- 2つのタイマー運転 毎日くりかえす運転パターンを、30分単位で自由に設定することができます。2つのタイマーパターンを用意。季節や住まい方に応じて使い分けできます。
(タイマー1は運転↔停止パターンを設定できます。
タイマー2(24時間運転)は通常運転↔ひかえめ運転パターンを設定できます。)

表示部



カバーの中



- 運転スイッチ
通常運転します。P.9
- タイマー運転スイッチ
タイマー運転になります。
P.11~P.13
- 停止スイッチ
停止します。P.9
- ひかえめ運転スイッチ
ひかえめ運転します。
P.10
- 室温検知部
- 室温調節スイッチ
室温を調節します。P.9
- ハイブリッド暖房モード
設定スイッチ
このシステムではご利用できません。
(スイッチ操作を受けつけません)
- タイマー設定スイッチ
タイマー設定に使用します。
P.11~P.13
- 点検スイッチ
エラーを再表示します。
P.28
- 時刻合わせスイッチ
現在時刻を設定します。P.8
- 湯温設定スイッチ
湯水温度を設定します。P.14
- 床温調節スイッチ
床温キープを設定します。P.15

使いかた

上手な使いかた・ルームリモコン (VEZ-4RC2)

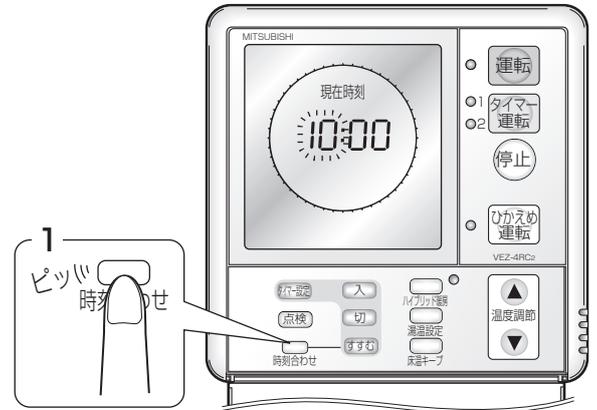
使いかた ルームリモコン つづき

時刻合わせのしかた

- 1** リモコンのカバーを開けて
時刻合わせスイッチを押す
「時」が点滅します



- 時刻未設定時は[-:-:-]になります。
- 電源投入時はしばらくの間「[::]」が点滅し、スイッチ操作ができません。

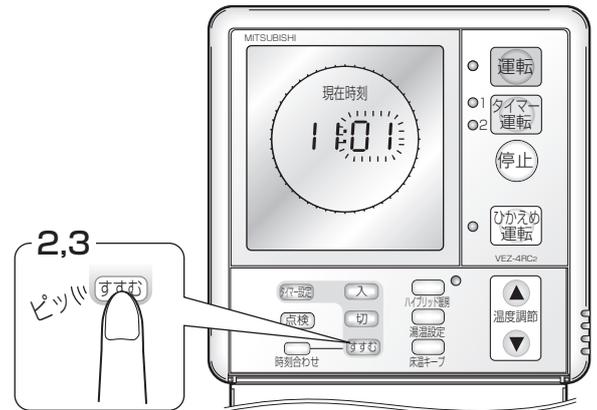


- 2** <「時」の設定>を行う
(すすむ)スイッチを押すたびに時の単位
が11→12→13と変わります
「時」を合わせ時刻合わせスイッチを押して
「時」を確定します

- 3** <「分」の設定>を行う
「分」が点滅します
(すすむ)スイッチを押すたびに分の単位
が1→2→3と変わります



- (すすむ)スイッチは押し続けると連続して変わります。



- 4** 時刻合わせスイッチを押して確定する



- 約10秒間スイッチ操作しないと自動的に確定します。
- 停電があった場合、時刻表示は[-:-:-]の点滅表示になります。
再度時刻合わせを行ってください。

お知らせ

- ルームリモコンは、いずれか1つの設定で全てのリモコンの時刻を設定できます。
- 時刻表示はずれることがあります。
その場合は、再度時刻合わせを行ってください。
ひんぱんにずれる場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

運転開始と停止のしかた

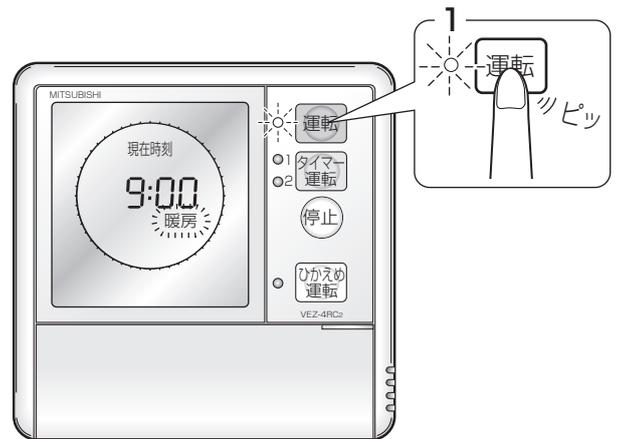
1 暖房運転開始

運転 スイッチを押す

運転ランプが点灯し、暖房表示が表示されます。
設定温度は表示されません。

メモ

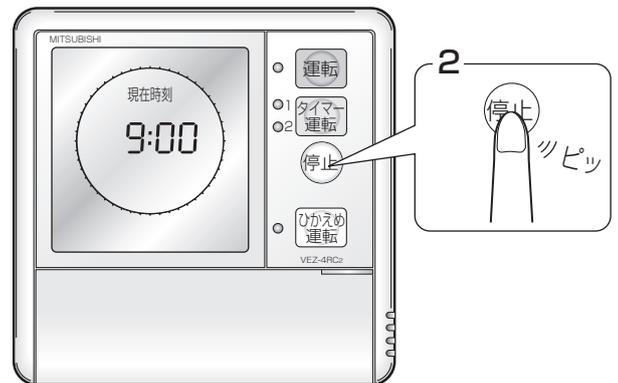
- 連続運転中に外気温度が -25°C を下回っている場合は運転ランプを点滅してお知らせします。
(室外ユニットが異常停止することがあります)



2 暖房運転停止

停止 スイッチを押す

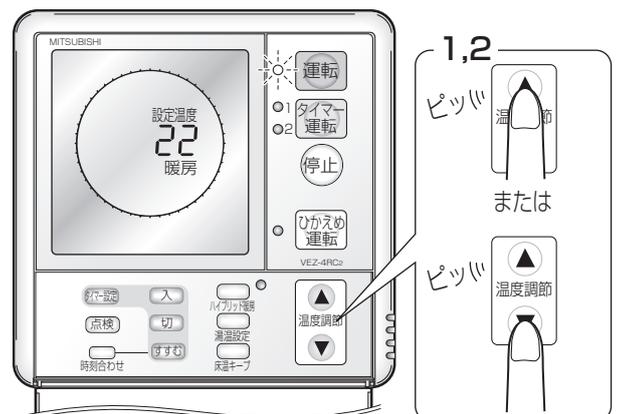
運転ランプ、暖房表示が消灯します。



室温調節のしかた

1 リモコンのカバーを開けて
温度調節 ▲ または ▼ スイッチ
を1回押す

設定温度が表示されます。



2 ▲ ▼ スイッチでお好みの室温
に設定する

押すたびに設定温度が 1°C ずつ変わります。
約10秒間スイッチ操作をしないと確定し、
現在時刻表示に戻ります。

メモ

- 調節範囲は 8°C ～ 30°C ですが、暖房負荷により設定温度に達しない場合があります。
- お奨め設定温度は $18\sim 22^{\circ}\text{C}$ です。
- 初期設定(工場出荷時)は「 20°C 」に設定されています。
- 温度調節スイッチを押すと「PH」が表示される場合は、そのリモコンでは室温調節はできません。
運転時は常時送水の状態となります。(据付工事時に設定します)

使いかた ルームリモコン つづき

ひかえめ運転のしかた

ひかえめ運転とは、室温を設定温度より 3℃低い温度で運転します。
不在のお部屋の室温を下げ気味で経済的に運転したい場合に利用します。

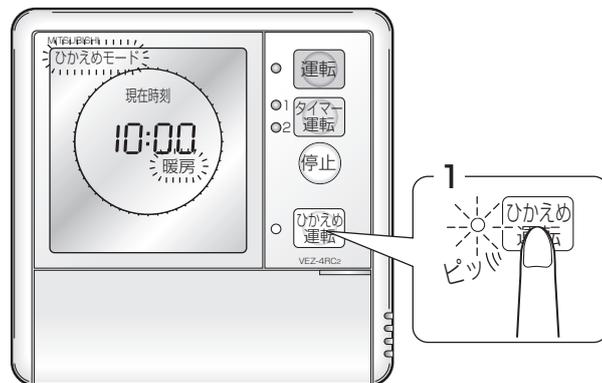
1 ひかえめ運転開始

ひかえめ運転 スイッチを押す

ひかえめ運転ランプが点灯し、暖房表示、ひかえめモード表示が表示されます。

メモ

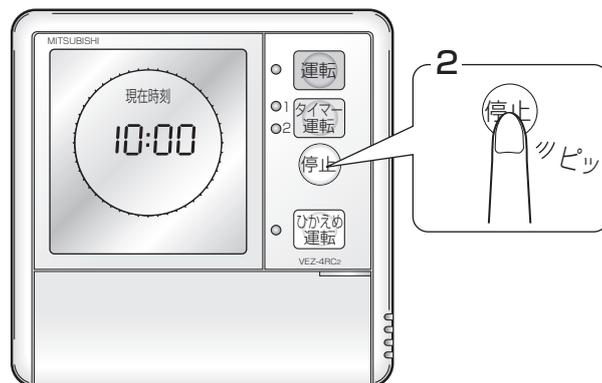
- ひかえめ運転中に外気温度が - 25℃を下回っている場合はひかえめ運転ランプを点滅してお知らせします。
(室外ユニットが異常停止することがあります)



2 ひかえめ運転停止

停止 スイッチを押す

ひかえめ運転ランプ、暖房表示、ひかえめモード表示が消灯します。



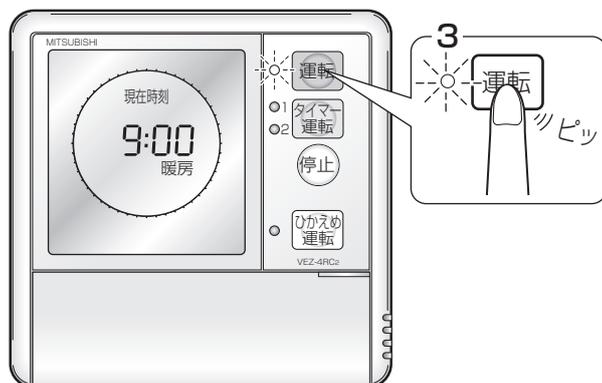
お願い

お部屋が暖まりにくい時は、“通常運転” に切り替えてお使いください。

3 ひかえめ運転 ⇒ 通常運転

ひかえめ運転中に 運転 スイッチを押す

運転ランプが点灯し、ひかえめ運転ランプ、ひかえめモード表示が消灯します。



タイマー運転のしかた

■タイマー運転とは

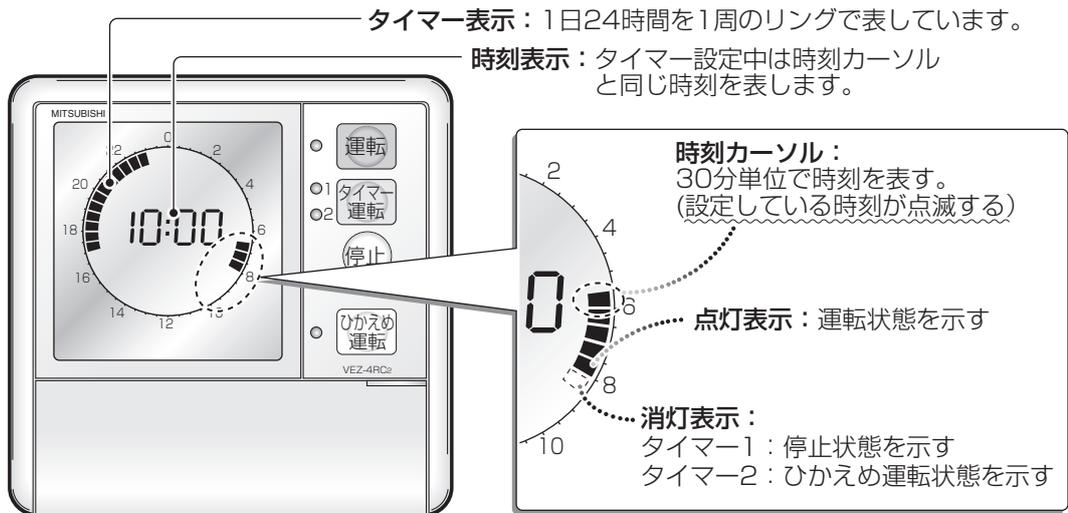
タイマー運転を上手に使うと生活のリズムに合った運転ができ、より快適な暖房をすることができます。1日24時間、30分単位で自由に設定することができます。

タイマーは、一度設定すると毎日操作しなくても決まった時間に運転します。

タイマー運転1は、運転と停止のパターンを設定することができます。

タイマー運転2は、通常運転とひかえめ運転のパターンを設定することができます。(24時間運転)

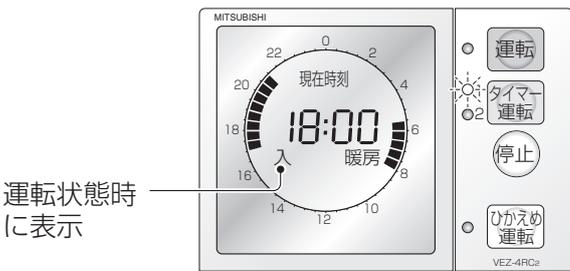
●タイマー表示について (30分単位の日盛りで、24時間の設定をひと目で確認できます)



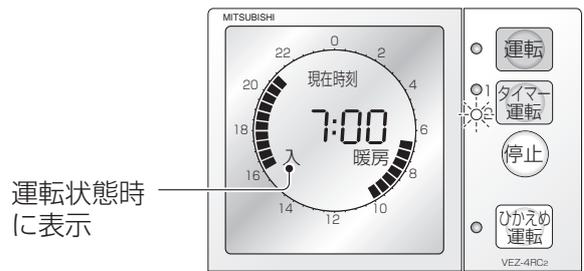
●タイマー表示例

タイマー運転1 運転時間例： 5:30～8:00
17:00～21:00

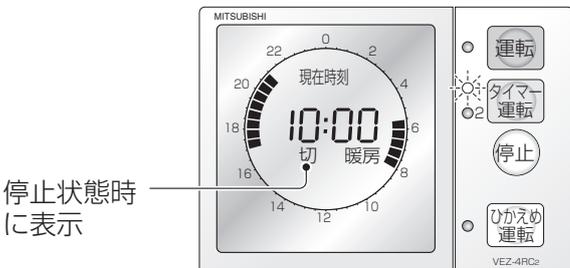
タイマー運転2 通常運転時間例： 6:30～10:00
(24時間運転) 16:00～21:00



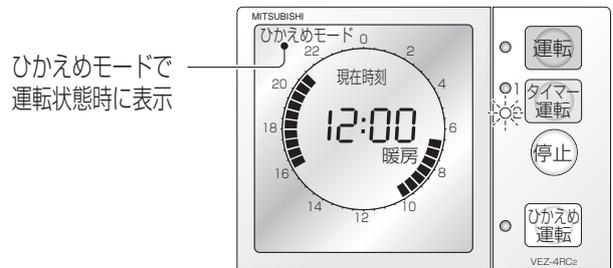
[運転状態]



[運転状態]



[停止状態]



[ひかえめ運転状態]

メモ

- 運転状態で外気温度が-25℃を下回っている場合はタイマー運転ランプを点滅してお知らせします。(室外ユニットが異常停止することがあります)

知っ得情報

真冬など24時間暖房したい場合、タイマー運転2を用いて、部屋を留守にする時間をひかえめ運転とし、部屋を利用する時間を通常運転とすると経済的な運転ができます。

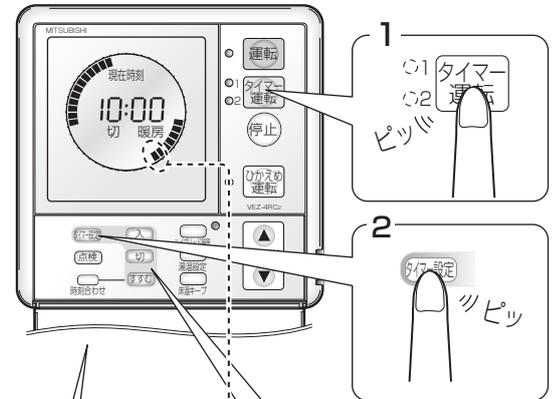
使いかた ルームリモコン つづき

■タイマー運転および設定のしかた

1 タイマー運転の開始

タイマー運転 スイッチを押す

押すたびにタイマー運転1、タイマー運転2が切り替わります。
タイマー運転1（または2）ランプが点灯し、タイマー表示、暖房表示が表示されます。



2 タイマー設定の変更

タイマー設定 スイッチを押す

タイマーの設定が変更可能となります。

3 設定する

約 10 秒間スイッチ操作しないと、自動的に確定します。
確定後、タイマー運転表示になります。

メモ

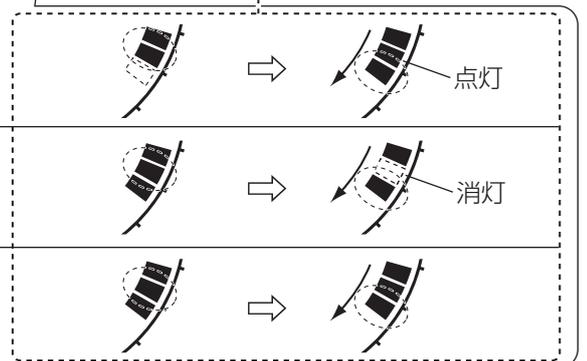
- 現在時刻を設定しないと、タイマー運転、設定ができません。
- タイマー表示の見方については **P.11** をご参照ください。

3 スイッチで設定後…
(スイッチ操作をしない)
約10秒後に自動的に確定

入 スイッチは時刻カーソルの位置を点灯させ 1 つ進める。
(□が■になります)

切 スイッチは時刻カーソルの位置を消灯させ 1 つ進める。
(■が□になります)

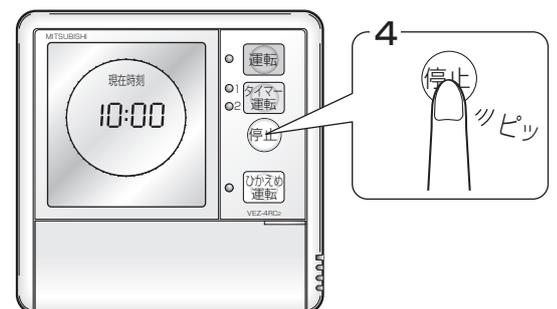
すすむ スイッチは時刻カーソルを時計方向に進める。
(表示は変えません：■は■、□は□のままです)



4 タイマー運転の停止

停止 スイッチを押す

タイマー表示、暖房表示が消灯します。

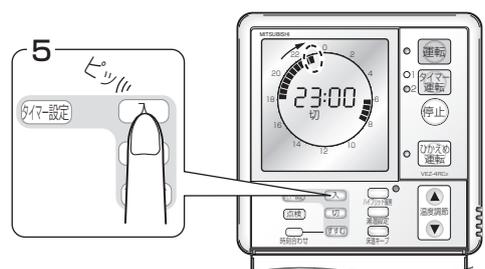
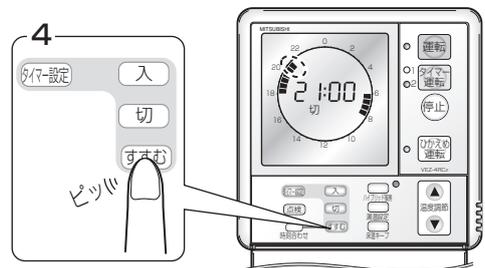
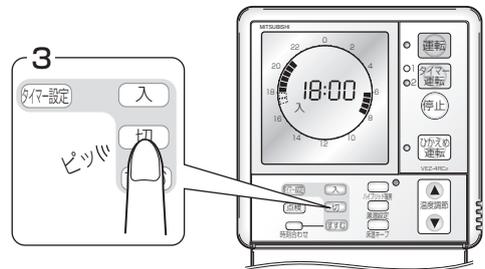
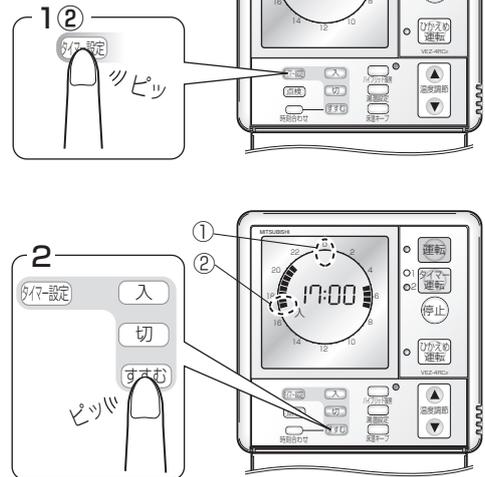
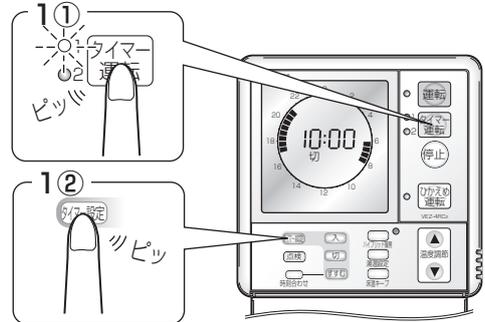


■タイマー設定の例

タイマー設定されている 17:00～21:00 (タイマー運転 1) の運転を 18:00～23:00 に変更する場合

- 1
 - ① **タイマー運転** スイッチを押して、タイマー運転 1 にする
 - ② **タイマー設定** スイッチを押す
- 2
 - ① 0:00 のところで時刻カーソルが点滅する
 - ② **すすむ** スイッチを押して 17:00 のところまで時刻カーソルを進める

メモ ●電源投入後、最初のタイマー設定変更時は 0:00 のところで時刻カーソルが点滅します。2 回目以降は最後に変更した時刻カーソルが点滅します。
- 3
 - ① **切** スイッチを 2 回押して 18:00 のところまで進める
 - 17:00 と 17:30 に対応しているタイマー一部分が消灯します。
- 4
 - ① **すすむ** スイッチを 6 回押して 21:00 のところまで時刻カーソルを進める
- 5
 - ① **入** スイッチを 4 回押して 23:00 のところまで進める
 - 18:00～22:30 に対応しているタイマー一部分が点灯します。
 - 約 10 秒間スイッチ操作しないと、自動的に確定します。
 - 確定後、タイマー運転表示になります。



使いかた ルームリモコン つづき

湯温設定のしかた

熱源機の温水温度を設定します。

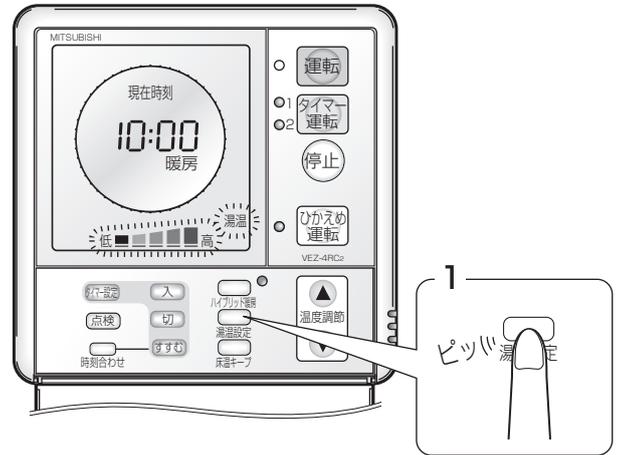
自動設定ではあたたまりに満足できない場合（さむい・あつい）、温水温度を固定したい場合に利用します。

1 運転中にリモコンのカバーを開けて スイッチを押す

湯温表示が表示されます。

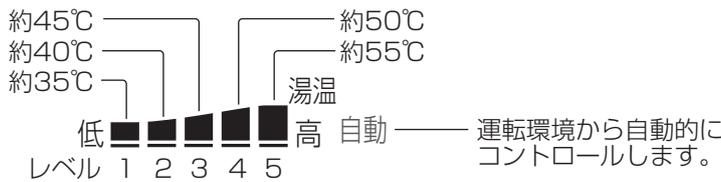


- 湯温設定は、停止時には操作できません。



2 スイッチを押し、湯温を設定する

押すたびに、自動→レベル1→レベル2と切り替わります。



- 約 10 秒間スイッチ操作をしないと、自動的に確定し、湯温表示は消灯します。
- 初期設定（工場出荷時）は「自動」に設定されています。
- 複数のルームリモコンで別々の湯温設定はできません。最後に設定したリモコンの湯温設定となります。
- 湯温の上限設定が 60℃ の場合は、湯温レベル 1 が約 40℃、レベル 5 が約 60℃ と各レベルに対する湯温が + 5℃ となります。（60℃ 設定は据付工事時に設定します）

知っ得情報

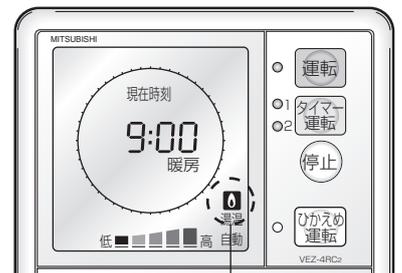
水温を下げた方が経済的です。

お知らせ

- 高い湯温設定で室温が高い場合、床温が高温となるのを防ぐ機能（ハイカット機能）が、はたらく場合があります。室温が高い状態では、湯温設定を自動または低め（レベル 2 以下）に設定することをおすすめします。

お知らせ

- バックアップヒーターユニット運転表示について
点灯：バックアップヒーターユニットが運転しています。
（設定の温水温度が作れない場合に自動的に運転します）
点滅：バックアップヒーターユニットの運転頻度が高くなっています。
（1 日 10 時間以上運転しています）
●室外ユニットの吸込口、吹出口が雪などでふさがり、暖房能力が低下している可能性があります。
室外ユニットをご確認ください。



バックアップヒーターユニット運転表示

床温キープ設定のしかた

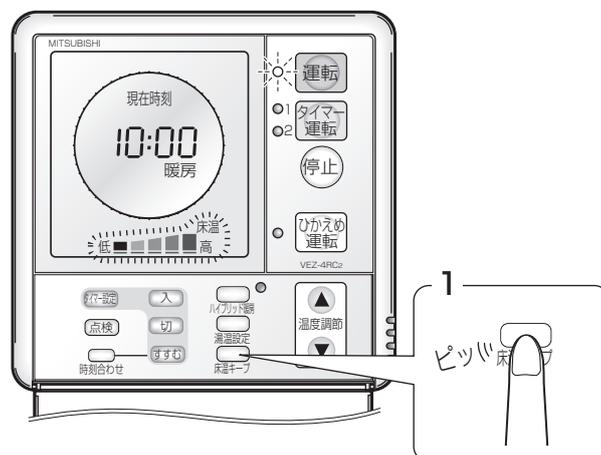
室温が設定温度となったとき、床温を適度な温度に保てるようコントロールしています。床温キープ設定にて、床温の保温度合いを設定できます。

1 運転中にリモコンのカバーを開けて スイッチを押す

床温表示が表示されます。

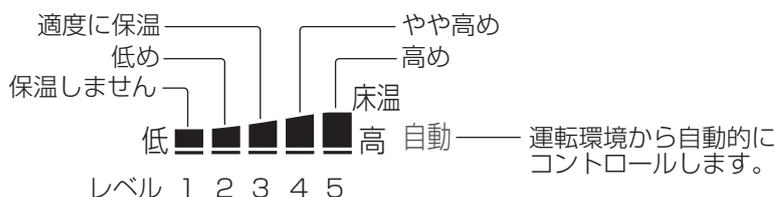


- 床温キープ設定は、停止時には操作できません。



2 スイッチを押し、床温キープレベルを調節する

押すたびに、自動→レベル1→レベル2と切り替わります。



- 約10秒間スイッチ操作をしないと、自動的に確定し、床温表示は消灯します。
- パネルヒーターなど床暖房以外の場合でも有効です。お好みの保温を設定ください。
- 初期設定（工場出荷時）は「自動」に設定されています。
- 各リモコン毎に設定できます。

お知らせ

- 床材の厚みや材質によっては、同じ設定でも床温が異なる場合があります。
- 室温が日射などにより設定室温を超える状態でも、床温キープにより床を暖めておくことができます。
- 床温を高く保持し続けると、室温が上昇する場合があります。その場合には室温調節を行なう前に、床温キープ設定を低くしてください。